

日本周産期・新生児医学会
第36回 周産期学シンポジウム開催のご案内 (第1報)

(2016年12月16日現在)

テーマ：母体・胎児・新生児の立場から常位胎盤早期剥離を考える～母児の予後改善のために～
会長：中村友彦（長野県立こども病院副院長、信州大学医学部新生児学講座特任教授）
会期：2018（平成30）年1月19日（金）、20日（土）
会場：ホテル メトロポリタン長野「浅間」

■1月19日（金）

【プレコングレス】

座長：中村友彦（長野県立こども病院）

1. 常位胎盤早期剥離と胎盤病理

演者：竹内 真（大阪府立母子保健総合医療センター*病理診断科）

2. 常位胎盤早期剥離と低体温療法

演者：岩田 欧介（久留米大学医学部小児科学講座）

【懇親会】 ホテル メトロポリタン長野「浅間」

■1月20日（土）

周産期学シンポジウム：母体・胎児・新生児の立場から常位胎盤早期剥離を考える
～母児の予後改善のために～

【午前の部】

座長：大槻克文（昭和大学江東豊洲病院産婦人科）

田中 基（埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科）

【ランチョンセミナー】

【午後の部】

座長：石井桂介（大阪府立母子保健総合医療センター*産科）

飛弾麻里子（横浜労災病院小児科）

*施設名は2017年4月1日より「大阪母子医療センター」に変更となります。

シンポジウム参加費：

会員および医療従事者 : 10,000円

大学院生、看護師、保健師および助産師 : 5,000円

学生、初期研修医 : 無料

なお、事前登録は行いません。当日、会場での参加受付（現金での集金のみ）となります。

懇親会参加費：無料

事務局（連絡先）：運営事務局：株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820

E-mail：pnmsympo36@procomu.jp